

2月7日
第3回CPC

炎症反応高値の遷延と左房内腫瘍を背景に、 多発脳梗塞を発症した一例

症例 80代 女性

主訴 血便

現病歴

大腿骨骨折術後2週間目に血便を認め紹介受診。

左房内腫瘍

深部静脈血栓症

直腸壁肥厚

炎症反応高値 CRP20mg/dl
WBC17000/mm³

第2病日 意識障害、左片麻痺出現し、
多発脳梗塞発症。

第5病日 意識障害再増悪 急激な呼吸状
態の悪化 血性痰 吐血あり。心肺停止

<研修医アセスメント>

左房粘液腫

→感染性粘液腫

→全身塞栓症（血便、多発性脳梗塞、
血腫、血痰、吐血）

死因は吐物による窒息

<病理>

1. 全身性アミロイドーシス
(ATTR type)

- 心アミロイドーシス
- 両側肺アミロイドーシス
- 全身の中小型血管壁
- 脂肪組織間質

2. 全身性血栓塞栓症

- 左房内血栓（30x25mm大）
- [脳梗塞]
- 深部静脈血栓症
- 右肺下葉肺出血性梗塞